



生命が躍動する季節です



ぐんぐん生育しているミニトマトは6月上旬から出荷開始予定です。夏には2mを超える高さになります。



すくすく成長した稲の苗は、田んぼに植えられるのを今か今かと待ち望んでいます。



キジの雄は濃い緑色の体と赤いハート型の顔が目立つ姿。「ケンケン」と鳴きながら雌を求めます。

おかげさま農場は、「食は命」をテーマにしています。化学合成農薬や化学肥料を使わないことを基本としています。

【産地情報】

◎春人参は5月2日(土)から出荷開始予定です。葉付人参は5月7日(木)までです。

★虫もカエルも鳥もみんな動き出しました
三寒四温が続いていましたが、ここ最近夏陽気を感じます。冬野菜は終わりを告げ、春の野菜が続々と出始めています。春大根は瑞々しく、春人参が出始め、春キャベツももう少しで出荷開始です。冬の野菜は寒さに耐えるためにギュッと身を縮めてぎっしり詰まっている感じですが、春野菜は気温も上がり生育もどんどん進むので、どれも瑞々しく生食でも美味しいですよ。

また、2月にゴマ粒より小さい種を蒔いたミニトマトは、4月中旬にハウスへ移植し現在、本葉を次々と出しながらすくすく生育しています。4月上旬に芽を出したジャガイモは、本葉で太陽の光を浴びながら成長していて気持ち良さそうです。ピーマンやキュウリの苗も移植され、早ければ月末から出荷開始です。

田んぼには水が張られ、あちこちからカエルの合唱が聞こえてきます。田んぼの畦塗りや肥料の散布、代掻きで多忙な時期ですが、3月末に種もみを蒔いた稲の苗も十分な大きさに育ち、田植えを待っています。

そんな田畑の傍らでは、キジの鳴き声があちこちで聞こえます。つがいで仲良く歩いている姿も見かけます。おかげさま農場の出荷場の天井には、例年通りツバメが巣作りにやってきてスイスイ飛び回っています。自然界はいつも通り生命が躍動する季節で、おかげさまのメンバーも自然に合わせて忙しい毎日を送っています。コロナで大変な状態ですが、生命力溢れる食べ物を食べて私達も元気に過ごして参りましょう。